

第3期（平成27年度後期）「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」コンソーシアム教員の公募

広島大学、山口大学、徳島大学は、文部科学省科学技術人材育成費補助金「科学技術人材育成のコンソーシアム構築事業」プログラムの支援を受け、中四国の大学及び企業と共同し、人材育成コンソーシアム「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」を設立しました。コンソーシアムを通じて、国内外から優秀な若手研究者を中四国地域に呼び込み、自立・流動促進プログラムを実施するにあたり、自立的に研究を実施し、多様な研究キャリアを切り拓くことのできる教員を募集します。

今回は、特に「家畜繁殖学」の分野で深い研究知識・能力を有し、異分野融合、産学連携、社会連携等を積極的に行うことのできる若手研究者を公募します。

1. 募集する職種、人員及び所属

職種：テニュアトラック特任助教（コンソーシアム助教）

人員：1名

分野：家畜繁殖学

キーワード：生殖工学・ブタゲノム工学

所属：徳島大学 生物資源産業学部（仮称）設置準備室の所属を予定

なお当学部は、2015年8月に予定される認可を経て、2016年4月の新設を予定している。

2. 応募資格

以下に掲げる条件をすべて満たす者。

- ① 2015年4月1日に、博士号を取得後10年以内(※1)又は同等程度の研究経歴(※2)を有し、かつ、40歳未満(※3)である若手研究者（ただし、臨床研修を課せられた医学系分野においては43歳未満）。
- ② 英語によるコミュニケーション能力を有すること。
- ③ 日本語又は英語による学部・大学院生への授業及び研究指導ができること。
- ④ 2015年10月1日以降、できる限り早い時期に赴任できること（平成27年度中であること）。
- ⑤ 科学技術イノベーションの実現に向けて積極的な研究活動を行う意志をもつこと。
- ⑥ その他特有事項については別紙参照のこと。

※1 産前・産後休暇および育児休暇を取得した方は、その取得期間について10年を越えることが可能です。

※2 博士課程に標準年限以上在学し、所定の単位を修得した上、退学した（いわゆる「満期退学者」）で、退学後10年以内の研究者。

※3 文部科学省の平成26年度科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業による補助対象のため、雇用対策法施行規則第1条の3第1項第3号ニに該当するとして実施します。

3. 採用・育成プロセス、採用の方向性等について

- ・コンソーシアム「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」事務局において応募書類を受け付け、コンソーシアム運営協議会が所属予定機関と協議の上、マッチング・審査・採用候補者の決定を行った後、所属予定機関が雇用手続きを行う。
- ・本コンソーシアムを通じた採用者（以下、コンソーシアム教員）は、より良い研究キャリア構築に向け、コンソーシアム内外の他機関で研究活動を行う可能性がある。ただし本件は、コンソーシアムの承認及び本人

の承諾を得た上で実施する。

- ・コンソーシアム教員は、より良いキャリア構築に向け、自立的に研究を実施しつつ、学生指導、研究倫理等の研修プログラム、研究者のネットワーク活動等に積極的に参加することが期待される。
- ・コンソーシアム教員は、より良いキャリア支援システムの構築に向け、上記の活動の中で、コンソーシアム等のメンターの指導、評価を受ける他、構築中の研究人材育成・マッチングに向けた人材データベースへのデータ提供等の貢献が期待される。
- ・コンソーシアム教員の選考にあたっては、現在までの研究等の実績および今後のポテンシャルに加え、上記育成プロセスへ積極的に参加し機会を活用することで、自身のキャリアを切り開くことのできる人材を評価する。

4. 雇用条件等

(1) 任期

- ・2015年10月1日から2020年9月30日まで。採用日は双方合意の上、2015年10月1日以降、平成27年度中のできる限り早い時期とする。
- ・任期の間、コンソーシアムの承認及び本人の承諾によりコンソーシアム機関内を異動する場合も、コンソーシアム教員としては上記の任期が適用される。なお、その場合の給与、勤務条件等は、コンソーシアムで調整の上、各機関の規程に従う。
- ・2018年9月までに予定される中間評価及び2020年3月までに予定される最終評価を実施する。徳島大学のテニュア審査に合格したものは、徳島大学の任期を付さない教員(テニュア教員)となる権利を付与される。
- ・任期満了後、コンソーシアム教員とコンソーシアム参加機関の希望が合致した場合、コンソーシアム内の他機関での採用もありうる。

(2) 給与等

- ① 採用者には、年俸制(年俸480-660万円程度、諸手当及び退職手当含む)が適用される予定(徳島大学年俸制適用職員給与規則適用)。
- ② 保険については、健康保険(協会けんぽ)、厚生年金、雇用保険及び労働災害保険に加入(保険料等は法律に応じた率で個人から控除、事業主が負担)。

(3) 勤務条件等

- ① 就業に当たっては、徳島大学の諸規則を適用する。
- ② 初期の勤務場所は徳島大学(蔵本キャンパス)。
- ③ 勤務形態については、1日7時間45分、週38時間45分勤務とするが、専門業務型裁量労働制を適用し、所定の勤務日に勤務した場合は、1日7時間45分勤務したものとみなす。
- ④ 出産、育児等に関する休暇・休業制度あり。

5. 職務

- ① 採用後に提出する研究計画書に基づく、コンソーシアム内外における積極的な研究活動(研究活動のエフォートを60%以上とする)。
- ② 外部資金の積極的な申請及び獲得。
- ③ SCI収録論文への発表、特許取得等の、研究成果のアウトプット活動。
- ④ 国際会議等における研究結果の発表等を含む、社会・国民への研究成果の発信及び利用の促進に関する活動。
- ⑤ 学部・大学院生への授業及び研究指導の分担。
- ⑥ 外部資金による活動(研究に関する活動については、上記の研究活動エフォートに含まれる)。

- ⑦ コンソーシアムが主催又は共催するシンポジウム・セミナー・ネットワーク活動等への参画。
- ⑧ コンソーシアム参加機関等が実施するファカルティディベロップメント、研究倫理研修の受講等の各種研修への参加。
- ⑨ その他、コンソーシアム実行委員長が必要と認めた業務。

6. 研究環境等

(1) 研究資金

コンソーシアム教員一人当たり、スタートアップ資金（初年度 400 万円程度、次年度 200 万円程度（※4））を措置するとともに、国内外の学会等への参加・研究活動費用（毎年度 50 万円程度（※4））を措置する。なお、経費の使用にあたっては、所属機関の規則等に基づき適正に使用しなければならない。

※4 補助金の交付決定額により変更の可能性あり。

(2) 人的支援

- ① コンソーシアムのメンター教員による研究教育面での支援。
- ② その他、研究支援員 (URA) による支援。

(3) その他

コンソーシアム教員には、研究スペースなどの優先的措置を行う。

7. 応募書類等

(1) 応募書類

応募書類の様式については、下記の URL からダウンロードし日本語または英語で作成すること。

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/wakateyousei/platform/>

- ①履歴書（項目 7 に希望する分野及び所属について、下記のことを転記すること）
家畜繁殖学（徳島大学生物資源産業学部（仮称）設置準備室）
- ②業績リスト
※ 主要論文（5 編以内）のコピーを添付すること。
- ③これまでの研究概要（A4 4 ページ以内、図表含む）
- ④本コンソーシアムにおける研究計画（A4 4 ページ以内、今後 5 年間の研究計画）
- ⑤科学技術イノベーションへの貢献に向けた抱負
- ⑥推薦者リスト（推薦者の所属、氏名、電話番号、電子メールアドレスを 2 名分記載）

(2) 問合せ先

- ① 応募についての問合せ先
「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」コンソーシアム事務局
問い合わせ先 E-mail アドレス： consortium-koubo@office.hiroshima-u.ac.jp
- ② 研究環境についての問合せ先
徳島大学 生物資源産業学部（仮称）設置準備室 音井威重
Tel: 088-634-3380 FAX: 088-634-3380
問い合わせ先 E-mail アドレス： otoi@tokushima-u.ac.jp

(3) 応募に係る個人情報の取扱い

応募に係る個人情報は、個人情報保護法及び本コンソーシアム規則（本公募時では広島大学規則を援用する）に基づいて適切な取扱いをする。応募に係る個人情報は、公募審査過程においてコンソーシアム運営協議会、コンソーシアム実行委員会等を通じて、必要に応じてコンソーシアム参加機関内担当者が確認

する可能性があるが、その場合も厳重に取り扱う。応募の事実是非公開とするが、選考上必要な範囲において照会等を行うことがある。

8. 応募締切等及び審査

(1) 応募締切

2015年6月25日(木)10時【日本標準時】

(2) 応募書類提出先

応募書類を全てPDFファイルにし、E-mailに添付して下記のアドレス宛に送付すること。E-mailの件名及び添付ファイル名は、” Consortium(3)” の文言の後ろに応募者の姓名を括弧書きで加えたものとする(例えば、山田太郎さんの場合は、Consortium(3) (Yamada_T)となる)。

「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」コンソーシアム事務局

送付先E-mail アドレス： consortium-koubo@office.hiroshima-u.ac.jp

容量が10 MBを越える場合はメールを分割して送付すること。その際、E-mailの件名の最後に、1/2、2/2など応募書類の分割数が分かるようにすること。また、圧縮ソフトは使用しないこと。

なお、折り返し受理通知のE-mailを返信するので、必ず確認すること。

(3) 審査スケジュール

① 第一次審査

- ※ 選考結果は、2015年7月下旬から8月上旬の間に本人宛E-mailで通知を予定(第一次審査合格者には、第二次審査(面接)の日時等を併せて通知する)。
- ※ 第一次審査の間にも必要に応じて、旅費本人負担にて面接を行う可能性がある。

② 第二次審査(面接)

- ※ 2015年8月に実施予定。
- ※ 面接の形式、審査基準等については別途通知する。
- ※ 審査結果の通知は2015年8月下旬を予定。

(4) 審査基準

第一次審査は、研究業績、研究計画の新規性・実現性、科学技術イノベーションへの貢献・異分野融合・社会連携等を含めた研究の展開可能性等の観点から評価を行う。第二次審査については別途通知する。

9. 備考

(1) 本コンソーシアムでは、女性研究者および外国人研究者の応募を歓迎します。

(2) 徳島大学では以下の女性研究者支援を行っています。

- ① AWAサポートセンターによる女性研究者に対する各種支援事業の実施
- ② 蔵本キャンパスに保育施設を設置

(参考)

徳島大学ホームページ <http://www.tokushima-u.ac.jp>

徳島大学生物資源産業学部(仮称) http://www.tokushima-u.ac.jp/new_faculties/biology/

徳島大学AWAサポートセンター <http://www.awasapo.tokushima-u.ac.jp>

(別紙)

徳島大学生物資源産業学部(仮称)設置準備室家畜繁殖学分野教員公募に関する特有事項

1. 所属 生物資源産業学部(仮称) 設置準備室
2. 担当研究分野 家畜繁殖学分野(生殖工学、発生学、内分泌学ほか)
3. 担当教育分野 生物資源産業学部(仮称) 生物資源産業学科
4. 担当科目 家畜繁殖学に関連する講義、演習及び実習
5. 応募資格 コンソーシアム教員募集要項に加え、以下の条件をみたすこと。
 - (1) 生殖工学に関する領域で優れた研究業績があり、生物生産システムコースの学部生の教育並びに研究指導に熱意をもち、特にブタの受精卵に関する経験が豊富な方。
 - (2) 着任時、博士の学位を有する方。なお、家畜人工授精師免許もしくは獣医師免許を有する方が望ましい。